

少数台数のリコール届出の公表について (令和5年10月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和5年10月は17件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みのものについては、こちらへの記載はしていません。

1. 届出者：株式会社パプコ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月5日	5386	車名：UDトラック 型式：2PG-CG5CA 通称名：クオン 他	4	令和4年6月22日～ 令和4年11月21日
不具合の部位等	大型ウイング車の後面下部に取り付けている尾灯について、設計時の検討が不十分なため、自動車の最外側から尾灯までの距離が基準値を超えている。そのため、尾灯の取付位置の保安基準を満足していない。			

2. 届出者：ヤンマーアグリ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
10月5日	外 3701	車名：ジョンディア 型式：- 通称名：JD-6215R	1	令和3年2月16日
不具合の部位等	農耕トラクタの変速レバーにおいて、レバー内の部品が不適切なため、低速域(0～2km/h)で終端まで強く操作したとき、間違った走行コマンドを認識することがある。そのため、最悪の場合、トラクタが意図した方向とは異なる方向に動くおそれがある。			

3. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月12日	外 3697	車名：DS 型式：3LA-X745G06H 通称名：DS 7 クロスバック E-TENSE	15	令和4年12月27日～ 令和5年3月4日
不具合の部位等	左側テールランプにおいて、本体とレンズの接合部の溶着が不十分なため、剥がれるおそれがある。このため、雨水等がランプ内部に侵入し、回路の短絡が発生して、テールランプが点灯しなくなるおそれがある。			

4. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月18日	外 3706	車名：シトロエン 型式：5BA-B6HN05 通称名：C3	2	令和2年10月5日～ 令和2年12月15日
不具合の部位等	エンジンコントロールユニットにおいて、ソフトウェアが不適切なため、アクセルペダルの故障を検知した際のセーフモードにおけるエンジン回転数の設定が高すぎる。このため、当セーフモードが起動した際、走行中等意図しない加速により前方車両や歩行者と接触するおそれがある。また、当セーフモードが起動した状態でシフトをDレンジにしたまま車両を離れると、パーキングブレーキでは制動できず車両が自走するおそれがある。			

5. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月18日	外 3707	車名：プジョー 型式：3DA-P52YH01 通称名：308 他	34	令和2年11月3日～ 令和5年2月11日
不具合の部位等	エキゾーストパイプにおいて、製造工程が不適切だったため、パイプ接続クランプの締め付けが不十分なものがある。そのため、パイプの接続が外れて異音が発生すると共に排気ガスが洩れ、排気ガスが車室内に侵入するおそれがある。また、最悪の場合、高温の排気ガスが近傍の部品にあたり、車両火災になるおそれがある。			

6. 届出者：フォードモーターカンパニー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月20日	外 3709	車名：フォード 型式：不明 通称名：リンカーンナビゲーター	44	平成26年7月9日～ 平成27年11月9日
不具合の部位等	<p>空調装置のフロントブロワーモーターにおいて、ブラシホルダーの固定が不適切であったため、ブラシスプリングが外れブラシがモーターケースに短絡することがある。そのため、フロントブロワーモーターが停止し、そのまま使用を続けると導通している接点部が発熱し続けることによりブラシホルダーが溶損し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。</p>			

7. 届出者：ビー・エム・ダブリュ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月23日	外 3670	車名：BMW 型式：3CA-22EJ30 通称名：BMW 740d xDrive 他	23	令和4年12月5日～ 令和4年12月16日
不具合の部位等	<p>運転席及び助手席のシート位置調整フレームにおいて、シート位置固定用部品の溶接が不適切だったため十分な強度で溶接されなかったものがある。そのため、シート位置固定用部品の溶接部が衝撃により外れた際、シートに異音やガタつきが発生する。最悪の場合、シートの安定を欠き、運転姿勢が保持できなくなるおそれがある。</p>			

8. 届出者：株式会社トランテックス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
10月24日	5388	車名：日野 型式：QPG-FW1EXEG 通称名：日野プロフィア	25	平成28年8月30日～ 平成29年3月7日
不具合の部位等	<p>大型冷凍車のホイールベース間に取付けた冷凍機コンデンサ用マウントブラケットにおいて、設計検討が不十分なため、締結部に亀裂が生じることがある。そのため、走行振動などで亀裂が進行し、冷凍機コンデンサ用マウントブラケットが破断し、最悪の場合、冷凍機コンデンサが脱落し、他の交通を妨げるおそれがある。</p>			

9. 届出者：株式会社丸山製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月25日	5397	車名：丸山 型式：YDN-B204A 通称名：BSA-2000CH 他	32	令和5年2月22日～ 令和5年7月25日
不具合の部位等	農業用薬剤散布車の速度調整操作装置(以下、「HSTレバー」)において、内部の潤滑不良により、HSTレバーを中立位置に戻したときに、HSTレバーが前進側へ傾倒する。そのため、車両停止状態を維持できないおそれがある。			

10. 届出者：株式会社丸山製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月25日	5398	車名：丸山 型式：YDN-B204A 通称名：BSA-2000CH 他	32	令和5年2月22日～ 令和5年7月25日
不具合の部位等	農業用薬剤散布車のプロペラシャフトにおいて、締結ボルトの締付トルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、プロペラシャフトが脱落し走行不能になるおそれがある。			

11. 届出者：株式会社日野エンジニアリングアネックス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月25日	5399	車名：日野 型式：2DG-FS1EHA 通称名：日野プロフィア 他	23	平成30年3月14日～ 令和4年2月4日
不具合の部位等	トラニオンサスペンションの低床化改造をした大型車において、トラニオンスペーサの加工指示が不適切なため、組付け時にトラニオンシートとトラニオンスペーサの着座が不安定になっている。そのため、走行振動等によりトラニオンスペーサが摩耗することにより、リーフスプリングを固定するUボルトの軸力が低下し、緩衝装置が機能しなくなるおそれがある。			

12. 届出者：株式会社SUBARU

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
10月26日	5392	車名：スバル 型式：4BA-SK5 通称名：フォレスター 他	12	令和5年9月12日～ 令和5年9月14日
不具合の部位等	原動機の組立工程において、ウォーターパイプをエンジンに締結するボルトの締め付けが不足しているものがある。そのままの状態で使用を続けると当該ボルトが脱落しクーラントが漏れ、最悪の場合、排気管へかかり火災にいたるおそれがある。			

13. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月26日	外 3628	車名：プジョー 型式：3LA-P515G06H 通称名：308 HYBRID 他	29	令和4年9月8日～ 令和4年10月2日
不具合の部位等	ハイブリッドシステムのインバーターにおいて、高電圧ケーブルのコネクターカバーの組み付けが不適切なため、水分がトランスミッションのインバーター部に侵入し、短絡が発生するおそれがある。このためエンジン警告灯が点灯するとともに、セーフモードによりモーター駆動が停止する。			

14. 届出者：Stellantis ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
10月26日	外 3650	車名：プジョー 型式：3DA-P51YH01 通称名：308 他	10	令和4年12月5日～ 令和4年12月27日
不具合の部位等	以下の（基準不適合部位）①②に示す、電装系部品及び操縦系部品を固定するボルト・ナットにおいて、品質管理が不適切なため、締め付けが不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けるとボルト・ナットが緩んで異音が発生し、最悪の場合はエンジン停止、車両火災、操舵不能となるおそれがある。 （基準不適合部位） ①電装系：ヒューズボックスハーネス／バッテリープラスケーブル／2ndバッテリープラスケーブル／センターコンソールハーネス／駆動バッテリーカバー ②操舵系：ステアリングコラム			

【参考】

●令和5年10月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	16(+2)	8(-3)	8(+5)
輸入車	20(-2)	11(-5)	9(+3)
計	36(±0)	19(-8)	17(+8)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和5年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(+1)	11(-10)	28(-9)	409,601(-114,826)	51,160(+44,437)	460,761(-70,389)
5	10(-2)	7(-6)	17(-8)	284,817(+36,624)	17,802(-5,317)	302,619(+31,307)
6	19(+2)	18(-12)	37(-10)	1,091,490(+811,189)	41,376(-144,868)	1,132,866(+666,321)
7	17(±0)	13(±0)	30(±0)	1,163,378(+717,482)	198,920(+174,495)	1,362,298(+891,977)
8	13(+11)	12(+2)	25(+13)	30,800(+28,086)	4,162(-3,813)	34,962(+24,273)
9	9(-9)	25(+16)	34(+7)	81,926(-75,421)	34,960(-5,012)	116,886(-80,433)
10	16(+2)	20(-2)	36(±0)	89,957(-82,356)	33,917(-7,178)	123,874(-89,534)
小計	101(+5)	106(-12)	207(-7)	3,151,969(+1,320,778)	382,297(+52,744)	3,534,266(+1,373,522)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・筑紫 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--